

日清フーズ 2つの新たなテレビコマーシャルを制作・放映

- ①元体操選手の田中理恵さんの踊りで「マ・マー 弾む生パスタ」の食感を表現
- ②「マ・マー 早ゆでスパゲティ」の調理時間の短さ・ブランド力を改めて訴求

日清製粉グループの日清フーズ株式会社（社長：岩崎 浩一）は、このたび「マ・マー 弾む生パスタ」シリーズ、および「マ・マー 早ゆでスパゲティ」シリーズに関する2つの新たなテレビコマーシャル（以下、CM）を制作し、本年11月17日（月）から全国で放映します。

①「マ・マー 弾む生パスタ」シリーズ新CM ～元体操選手の田中理恵さんを起用～

冷凍食品「マ・マー 弾む生パスタ」シリーズの新CMでは、元体操選手の田中理恵さんを起用し、同シリーズの特長である“弾むような食感”を訴求します。CM内では自称「『マ・マー 弾む生パスタ』の大ファン」である田中理恵さんに、生パスタの“弾むような食感”を軽やかな踊りで表現いただきました。また、CMの最後には全9種類のパッケージを登場させ、和・洋メニューともに豊富なラインアップを紹介します。本CMの制作・放映により、拡大を続ける冷凍生パスタ市場において、さらなるシェア獲得を目指します。



<CM概要>

- ・タイトル：冷凍パスタ マ・マー 弾む生パスタ「弾む時間を楽しむ」篇
- ・放映開始日：2014年11月17日（月）
- ・出演者：田中理恵

ロンドンオリンピック（2012年）で団体の2大会連続決勝進出（8位入賞）に貢献。個人総合で16位の成績を収めた。世界選手権（2010年）では最も美しい演技で観客を魅了した選手に贈られる「ロンジン・エレガンス賞」を日本人女子で初めて受賞。

現在は2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会理事を務める。

<「マ・マー 弾む生パスタ」シリーズについて>

「マ・マー 弾む生パスタ」シリーズは、当社独自製法の“もちもちとした食感の生パスタ”を使用した、冷凍生パスタです。本年8月に全面リニューアルを行い、ソースの味わい・パッケージを改良しました。CMにも登場するパッケージには、粉がついた打ちたての生パスタの写真を大きく掲載し、もちもちとした生パスタを想起させるような工夫を施しています。

② 「マ・マー 早ゆでスパゲティ」シリーズ新CM ～たった3分のゆで時間～

「マ・マー 早ゆでスパゲティ」シリーズの新CMでは、太さ1.6mmのスパゲティが、たった3分（通常は7分）でゆで上がることを強く訴求します。子どもたちの「いち、にい、さん！」という元気なかけ声を挿入し、3分のゆで時間でアルデンテ食感のスパゲティを楽しめることをアピールしました。30代の仲良し夫婦、華やかなOL3人組、かわいい姉弟とママ…と、様々な家庭を描くことで、幅広い方々に活用いただけるシリーズであることを表現しています。時短・簡便調理への消費者ニーズが高まる中で、「早ゆでスパゲティは『マ・マー』ブランド」という印象を改めて訴求します。



<CM概要>

- ・タイトル：マ・マー 早ゆでスパゲティ「進化するおいしさ」篇
- ・放映開始日：2014年11月17日（月）

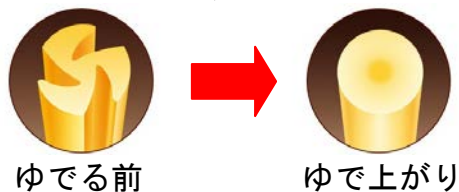
<「早ゆで」の秘訣について>

「マ・マー 早ゆでスパゲティ」シリーズは、当社独自開発の“スーパープロント製法”を採用し、通常の下ゆで時間の半分以下のゆで時間を実現しています。“スーパープロント製法”とは、スパゲティの麺に切り込みを入れることで、ゆで時間を短縮する製法です（下図参照）。早ゆででありながら、麺の中心部に芯が残ったアルデンテ食感をお楽しみいただけます。

また、「マ・マー 早ゆでマカロニ」シリーズにも“スーパープロント製法”を応用し、早ゆでと弾力のある食感を両立させています。*

※「マ・マー 早ゆで3分ストレートマカロニ」と「マ・マー 早ゆで3分ペンネ」の2品

～スーパープロント製法・スパゲティ断面図～



麺に切り込みを入れて、風ぐるま形状にすることで、スパゲティの表面積が大きくなり、通常より早くゆで上がります。ゆで上がった後は、通常のスパゲティと同様に丸い形状になります。

この件に関する報道関係者の方のお問い合わせ先
株式会社日清製粉グループ本社 総務本部 広報部 担当：堀野・寺岡
東京都千代田区神田錦町1-25 電話03-5282-6650